



水道スマートメーター等のデータ利活用による 共同研究の成果発表会の開催

湖西市、国立大学法人豊橋技術科学大学、株式会社東京設計事務所、中部電力株式会社の四者は、水道スマートメーターや各種センサー等から得られるビッグデータを収集・解析し、水道事業への利活用を目指して共同研究を実施しました。

このたび、その研究成果を広く皆さまにご紹介するため、成果発表会を開催いたします。

◆日時

2月25日（火） 13：30～15：00（予定）

◆場所

湖西市健康福祉センター（おぼと）3階研修室

※Web配信（Zoom）も行います。

◆共同研究の内容

【研究テーマ】

「水道スマートメーター等による水道配管内の管網解析と管内環境における残留塩素濃度の変化」

【発表概要】

本研究では、水道スマートメーターを活用し、使用量などの情報を取得する通信ネットワークを構築しました。このネットワークから得られるビッグデータを活用し、管網内の水の流れを精密に解析するとともに、残留塩素濃度の変化を予測可能としました。これらの成果を基に、水道事業の効率化と安全性の向上に向けた発表をおこないます。

【発表項目】

1. 研究概要（研究背景・目的等）
2. 情報通信ネットワークの構築
3. 水道配管内の管網解析の精緻化
4. 管内環境における残留塩素濃度の変化
5. 研究成果に基づく水道事業への効果と今後の展望

◆その他

参加希望者は、事前にウェブサイト（ロゴフォーム）より申込み

定員：現地 100 名、Web 配信 100 名



▲申込フォーム

《メディアの方へ》

- ☐ 取材をお願いします。
- ☐ 事前告知をお願いします。
- ☒ 情報提供をします。

《発表種別》

- ☐ 記者会見発表資料
- ☐ 記者会見情報提供資料
- ☒ 随時

《問い合わせ先》

所属名 水道課

連絡先 053-576-1201

担当者 倉田、中西